

環境 人づくり企業大賞 2018「優秀賞」を受賞

リンナイ株式会社（本社：愛知県名古屋市、社長：内藤 弘康）は、「環境 人づくり企業大賞 2018」（主催：環境省 環境人材育成コンソーシアム EcoLeaD）において、「優秀賞」を受賞しました。



5月27日に開催された「環境 人づくり企業大賞 2018」表彰式

「環境 人づくり企業大賞」は、地球環境に配慮した企業経営の必要性を認識し、その実現のため自ら進んで行動する人材（環境人材）を育成する企業を奨励するもので、5回目となる今回は合計58件の応募がありました。

このたび、当社の環境人材育成の取り組みについて、下記の点が評価され、受賞しました。

- 会社の根幹となる行動計画や中期経営計画にしっかりと環境人材の育成が位置付けられている。基礎的な環境教育を全社員に行うほか、地域の自然を守る環境保全の取組、社長表彰制度、チャレンジ宣言など多様な取組が効果的につながられている。
- 参加型の取組が多く、社員を巻き込んでいる。また、自社だけでなく、サプライチェーンを通じた取組や、地域住民を巻き込んだ取組も実施している。
- アンケートなどを通じて、理解度を測定するなど、個人の変容を把握し、改善に取り組んでいる。

《本件についてのお問い合わせ先》

リンナイ株式会社 広報部：052-361-8211（代表）

（注）本資料に記載されている内容は発表日時点の情報です。ご覧になった時点で、内容が変更になっている可能性がありますので、あらかじめご了承下さい。

(ご参考)リンナイの環境人材育成の取り組み

■取り組みの目的

当社は、1990年代より「環境保全」と「利益創出」の同時実現を図る環境行動計画『7E 戦略』の中で、全事業域で全員参加の環境活動を推進してきました。また、2019年5月に公表した中期経営計画「G-shift2020」では、今後、長期的に成長社会へ還元していくため、ESG指標を重視した上で、3つのG(Global・Generation・Governance)シフトを推し進めています。なかでも Generation は、100年に渡って培った伝承を継承しつつ、新たな世代へのシフトが重要であると考えており、これらの達成には、座学による環境教育だけでなく、自然に触れるなど、実践を通じた人材づくりを行い、環境経営のレベル、環境ガバナンスのレベルを向上させる必要があると考え、取り組みをすすめています。

■主な取り組み内容

・わたしの ECO チャレンジ宣言

『7E 戦略』を軸に作成した「環境カード」を国内の全社員へ配布し、各自「わたしの ECO チャレンジ宣言」を実施しています。『7E 戦略』の具体的な事例を掲載した解説書を添付して、本業と環境貢献の理解向上をめざしています。

・環境社内報 eco のコエの発行

国内外の環境動向や社内の環境取り組みを伝える環境社内報「eco のコエ」を定期発行しています。1999年より続く情報誌で、環境意識の向上を目的に、主に社員同士のコミュニケーションツールとして活用しています。



・社内環境表彰制度(環境大賞)

環境活動の活性化をめざし、優れた環境活動を表彰する「リンナイグループ環境大賞」を毎年開催しています。応募は、国内・海外拠点全ての環境活動を対象とし、環境保全や社会貢献に大きく貢献した事例を表彰するものです。2018年度は、過去最多の応募総数 127 件を記録し、製造、オフィス、販売、社会貢献の分野別に優秀事例 10 件を表彰しました。



・特定外来生物「オオキンケイギク」の駆除活動

特定外来生物「オオキンケイギク」の駆除活動を通じて、社員や地域住民の方と一緒に生物多様性保全を進めています。2018年度は、当社の大口工場、瀬戸工場周辺の計約 2,000m² エリアにて、約 180kg のオオキンケイギクを駆除し適正に処理を行いました。行政、近隣の企業、当社社員より、総勢 63 名が参加しました。

